

資料 9

中学校及び義務教育学校（後期課程）使用教科書採択にかかる要望書等について

以下のとおり，各団体等から要望書等が寄せられています。

	件名	団体名	日付
1	2020 年度中学校教科書採択に関する要請書	京都教科書問題連絡 会議※ ¹	2020 年 4 月 14 日
2	中学校の教科書の採択にあたり教員や市民の声を尊重してください。	新日本婦人の会京都 府本部	2020 年 5 月 21 日
3	2020 年度中学校教科書採択に関する緊急要請書	京都教科書問題連絡 会議※ ²	2020 年 7 月 8 日

（令和 2 年 8 月 20 日時点）

※ 1 構成組織：平和を願い戦争に反対する京都戦没者遺族の会，子どもと教科書京都ネット 21，京都子どもを守る会，新日本婦人の会京都府本部，出版労連京都地協，自由法曹団京都支部，中国人戦争被害者の要求を支える京都の会，京都教育センター，京都教職員組合，京都市教職員組合，京都退職教職員の会

※ 2 構成組織：平和を願い戦争に反対する京都戦没者遺族の会，子どもと教科書京都ネット 21，京都子どもを守る会，新日本婦人の会京都府本部，自由法曹団京都支部，中国人戦争被害者の要求を支える京都の会，京都教育センター，京都教職員組合，京都市教職員組合，京都退職教職員の会

京都市教育委員会
教育長 在田 正秀 様

2020年度中学校教科書採択に関する要請書

京都教科書問題連絡会議

平和を願い戦争に反対する京都戦没者遺族の会（倉本頼一）
子どもと教科書京都ネット21（大八木賢治）
京都子どもを守る会（会長 板東利博）
新日本婦人の会京都府本部（会長 魚山栄子）
出版労連京都地協（議長代行 新村恭）
自由法曹団京都支部（幹事長 小笠原伸児）
中国人戦争被害者の要求を支える京都の会（桐畑米満）
京都教育センター（代表 高垣忠一郎）
京都教職員組合（執行委員長 河川隆洋）
京都市教職員組合（執行委員長 大味洋恵）
京都退職教職員の会（会長 長谷川英俊）

平素より、子どもたちの健やかな成長発達を保障する、教育条件の整備にご尽力されていることに敬意を表します。

3月25日に新学習指導要領による中学校教科書の検定結果の報道がありました。

新聞報道では全教科で「主体的・対話的で深い学び」という学びにかかわる記述が増大し、ますます教科書は分厚い参考書のようなものになり、子どもや学校現場の負担は大きくなります。そして子どもと親を競争に追い込む危険も高まっています。一方で「主体的・対話的で深い学び」といっているが、教師には型通りの授業を強いる可能性もあります。また領土問題ではより詳しく政府見解に沿うかたちの記述や、憲法尊重義務をないがしろにして憲法改正を誘導するような記述もあります。一方、道徳では数値での自己評価は消える方向に変化してきています。また歴史教科書では新たに参入してきた出版社を含め、「慰安婦」記述がされるようになりました。しかしこれに対し一方的な政治的な攻撃を意図する報道も行われています。

一方、新学習指導要領では「地域や子どもの実態に応じた教育課程を作らなければいけない」ことを強調し、「実態に応じた」教育課程づくりを重視しています。もともと学校は教科教育だけではなく、教科外も含め子どもの実態に合うように考えなければならず、「両親や地域社会の人々に直接間接に援助されて、児童・生徒とともに学校における実践的な教育課程」（51年学習指導要領）の上に成り立っています。また「主体的・対話的で深い学び」が強調されるなど、子どもの教育に直接責任を持つ現場教職員による主体的な教科書検討と選定がますます重要になっています。さらに開かれた教科書採択の重要性について、文科省も「教科書採択に関しては、保護者をはじめ国民により開かれたものにしていくことが重要です。具体的には、教科用図書選定審議会や選定委員会等の委員に保護者代表等を加えていくなど、保護者等の意見がよりよく反映されるような工夫をすること」を求めています。

私たち京都教科書連絡会議は、『伝統と文化』や『我が国と郷土に対する愛情』という言い方で偏狭な愛国心を強調するのではなく、平和と国際連帯の大切さや日本国憲法の価値を正しく伝えることを重視することを要請してきました。今こそ、子どもたちの学ぶ喜びやともに生きていく力が育つ教育を展望したいと思います。そのため、子どもや親、教員、市民、研究者など教育関係者の声に耳を傾ける「開かれた教科書採択」のしくみを整備することが必要です。以下の諸点を教育委員会に強く申し入れるものです。

記

- 1、選定の観点は憲法の原則に基づき平和と人権など国際平和都市にふさわしいバランスの取れたものにする。
- 2、すべての教職員が十分な時間保障のもと、教科書について綿密な調査研究ができるようにすること。そのための具体的措置として
 - ① 教員が展示会に出向いて教科書見本を手にとって調査研究できるよう、時間保障とともに出張扱いにするなどの配慮をすること。見本を各学校に回覧させること。
 - ② 各学校のすべての教員が見本を閲覧し、意見を提出し、それをまとめて学校としての報告書を作成

するようにすること。学校からの報告書は、選定委員会や教育委員会における採択のための正式な資料として位置付けること。また教科書の内容や長所や課題を的確に記載できるよう報告書の書式も検討すること。

③ 調査研究委員の選出を民主的に行い、恣意的に選出されないようにすること。

3、市民への「ひらかれた採択」をさらにすすめるため、

① 教育研究者、保護者、市民の参加によって議論を深めるしくみをつくること。

② 選定委員の氏名と選定委員会の議事を公開し、選定過程をガラス張りに進めること。

4、教科書閲覧の日程や時間の延長の継続と閲覧場所や意見書を書くスペースを十分確保すること。

5、教科書採択を審議する教育委員会議には多くの市民が傍聴できる会場を設定し、全ての希望者が傍聴できるようにすること。

以上

2020年5月21日
新日本婦人の会京都府本部
会長 魚山 栄子

中学校の教科書の採択にあたり 教員や市民の声を尊重してください

この夏、来年度から使われる中学校の教科書（全教科）の採択が行われます。

報道によると、9教科の平均ページ数は、合計1万1280ページで、前回より844ページの増加になり、「ゆとり教育」時代の平均と比べると1.6倍です。「主体的・対話的で深い学び」の実践例の紹介やプログラミング教育、英語教育の強化が要因といわれています。また英語は、どの教科書も「難しくなる」と報道されており、専門家からも「不安で塾に通う子が増え、経済格差が開きそうだ」と指摘があります。

また、歴史教科書の戦争に関する記述については、沖縄戦の集団自決、日本軍「慰安婦」、南京事件で各社の取り上げ方が異なり、「特別の教科 道徳」は、2年前に大きく批判された、数値で子どもに自己評価させる欄が減少傾向にあることも報じられています。

現行の制度では、教科書は「教育委員会が採択する」とされていますが、どの子どもよくわかり、楽しい学習がすすめられるよう、よりよい教科書が採択されるために、実際に使用する教員や保護者、市民が教科書をしっかり見ていくことが重要だと感じます。

一方で、コロナ禍での初めての教科書展示となります。文科省も通知しているように、縮小するのではなく、会場を増やしたり、閲覧のスペースを広くする、展示期間の延長、換気や消毒設備の設置等、コロナウイルス感染対策を徹底して行うことを求め、以下要請します。

記

- 1、教科書展示会は、例年の規模を縮小するのではなく、会場を増やしたり、閲覧のスペースを広くし、換気や消毒液の配備、開催期間の延長等、コロナウイルス対策を徹底して行ってください。
- 1、展示会の場所、日程、教科書採択に関する会議の日程を市民に広く明らかにしてください。
- 1、教科書採択は公正に行われるよう、傍聴スペースを広くとるなど、希望者全員が傍聴できるようにしてください。
- 1、日本国憲法、子どもの権利条約の精神にもとづき、子どもたちにとって、より理解しやすく、より楽しく学習できる教科書を採択してください。

京都市教育委員会
教育長 在田 正秀 様

2020年度中学校教科書採択に関する緊急要請書

京都教科書問題連絡会議

平和を願い戦争に反対する京都戦没者遺族の会（倉本頼一）
子どもと教科書京都ネット21（大八木賢治）
京都子どもを守る会（会長 早川幸生）
新日本婦人の会京都府本部（会長 魚山栄子）
自由法曹団京都支部（幹事長 小笠原伸児）
中国人戦争被害者の要求を支える京都の会（桐畑米蔵）
京都教育センター（代表 高垣忠一郎）
京都教職員組合（執行委員長 河口隆洋）
京都市教職員組合（執行委員長 大味祥恵）
京都退職教職員の会（会長 長谷川英俊）

平素より、子どもたちの健やかな成長発達を保障する、教育条件の整備にご尽力されていることに敬意を表します。

京都市教委による教科書展示会が、6月1日から4週間あまり京都市の各図書館や総合教育センターで実施されました。コロナ禍という困難な状況で、細心の注意を払わなければならないものとなった点でのご苦勞に敬意を表したいと思います。

私たちも展示会で教科書を実際に手により検討して来ましたが、しかし「主体的・対話的で深い学び」にかかわる記述の増大などで子どもや教員の負担が増すものになっていることをあらためて確認しました。また新聞報道でもあったように、領土問題では政府見解しか述べられていない教科書が多数を占めるなど、学習指導要領や検定制度上の問題が教科書記述にあらわれていることを確認しました。また道徳では依然として数値で自己評価を求めるものが多数を占めており、扱いの仕方では徳目への誘導の危険性は高いものとなっています。

また、社会科の歴史や公民の教科書では日本国憲法の理念に反し、歴史を曲解し、歴史の一面的評価の強調と自国中心主義的な誘導を意図する教科書があります。いくつか例示します。

- ・神話・育聯社「これらは『三種の神器』と呼ばれ、天皇が即位するとき、代々受けつがれることになっています。」「2月11日の『建国記念の日』は、神武天皇が即位したとされる日を記念したものです。」他社もすべて歴史と神話を区別しています。
- ・琉球処分・育聯社「政府は1879（明治12）年、軍隊を送って琉球を沖縄県としました。」
他社は「琉球王国は欧米諸国から独立した王国と認められていた」ことや「軍隊や警察の力を背景に新政府は琉球藩を廃止して沖縄県を設置しました。」など力づくであったことを明記しています。
- ・大日本帝国憲法・育聯社「天皇は改めて国の元首と規定され、各大臣の輔弼（助言）と責任により、憲法の規定によって統治を行う」とし、天皇主権の言葉がない。
他社は「天皇が国の元首として軍隊を統率し、外国と条約を結ぶなど大きな権限を持ち」など天皇大権について具体的に記述している。
- ・日露戦争・育聯社「欧米列強と並ぶ国になったという安心感と自信が生まれました。…同じ有色人種が…ロシアを打ち破ったという事実は、列強の圧迫や、植民地支配の苦しみにあえいでいたアジアやアフリカの民族に、独立への希望を与えました。」と一面強調。
他社は「大国意識が生まれた」ことやネルーの「帝国主義諸国に…もう一国をつけくわえたというものにすぎなかった」などが付け加えられている。
- ・韓国併合・育聯社「（日韓議定書）韓国の領土を他国（ロシア）から守るため、日本軍が韓国内に展開することを認める」、「日英同盟や、ポーツマス条約でも、韓国に対する保護権が認められ」など、日本の「合法性」を強調している。また安重根の伊藤博文の暗殺によって、韓国併合に踏み切ったような記述をしている。
他社は、武力を背景に土地調査事業での土地の取り上げ、同化政策などの植民地支配を行なったことや、義兵運動などの民衆の抵抗についても記述している。
- ・植民地支配・育聯社：台湾にダムをつくった八田^{たいわん}良^{はつた}純^{よいち}について「…東洋の巨大ダムと1万6000kmにおよぶ水路によって、平野は台湾最大の穀倉地帯に生まれ変わりました。」と賛美するが、霧社事件など抵抗について武力によって徹底的に弾圧したことを無視。
- ・日中戦争・育聯社「8月中国軍が上海で日本軍将校を殺害し、これをきっかけに中国軍と上海に在る日本軍のあいだで戦端が発生しました。」と戦争が中国軍のせいであるように記述されているが、この事件は大山^{おおく}事件といわれるもので、船津^{ふなづ}和^わ平^{へい}工作を破たんさせる海軍の

謀略であったことは既に明らかにされている。(笠原十九司「海軍の日中戦争・平凡社2015年」) また、南京虐殺について脚注で「このとき、日本軍によって、中国の軍民に多数の死傷者がでた(南京事件)。この犠牲者の数などの実態についてはさまざまな見解があり、今日でも論争が続いている。」と相違わず数の問題にこだわっている。これは検定の問題でもある。

事実の深刻さについて「女性や子どもなど一般の人々や捕虜を含む多数の中国人を殺害し」とか「捕虜は人道をもって取り扱うべし」とするハーグ陸戦協定を日本が批准していたことを記述している他社の教科書もある。

- ・太平洋戦争…育聯社「自存自衛」の戦争としたうえで、大東亜戦争と名づけ…「アジアの国々を欧米による植民地支配から解放し、大東亜共栄圏を建設する」ことが明確になったとしている。

他社は「日中戦争を継続するため…日本は、石油などの資源を持つ南方への進出を目指す」など太平洋戦争のねらいを強弱の違いはあるが記述している。また「昭和天皇が臨席する御前会議で開戦を決定」したという記述もある。

- ・沖縄戦…育聯社「日本軍は沖縄県民とともに必死の防戦を展開し、航空機による体当たり攻撃(特攻)や戦艦大和による水上特攻も行われました。中学生や女学生で戦いに従軍して命を落とした人々や、戦場がおどろくになる中で逃げ遅れを失い、集団自決に追い込まれた人々もいました。」育聯社は軍が「県民とともに」戦ったことを強調し、国民が戦争に協力したことを美談にしている。

東書、教出、日文、学び舎は集団自決を「日本軍によって」と書いている。

- ・日本国憲法の制定…育聯社「GHQは日本側の改正案を拒否し、自ら全面的な改正案を作成して、これを受け入れるよう日本側に強く迫りました。天皇の地位に影響がおよぶことをおそれた政府は、これを受け入れ、日本語に翻訳された改正案を、政府提案として帝国議会で審議しました。議会審議では、細かな点までGHQとの協議が必要であり、議員はGHQの意向に反対の声を上げることができず、ほとんど無修正のまま採択されました。」

学び舎「1945年、連合国軍総司令部(GHQ)は、日本政府に憲法の改正を指示しました。しかし、政府がまとめた改正案は、天皇が統治権をもつなど、大日本帝国憲法とほとんど変わらないものでした。そこでGHQは、憲法研究会の憲法案などを参考にしてGHQ草案をつくり、政府に示します。憲法研究会とは、新しい憲法をつくろうと集まった、学者やジャーナリストのグループです。憲法学者の鈴木安蔵が中心となり、自由民権運動のなかでつくられた憲法案や、世界の憲法を取り入れて、国民主権を基本とする憲法案をつくり、発表していました。政府は、GHQ草案をもとにして、新たに憲法改正案を作成します。戦後初の選挙で選ばれた衆議院議員がこれを審議しました。このなかで、国民主権が明記され、生存権が定められるなど、重要な修正が加えられました。」

東書、教出、帝国、日文、学び舎は民間憲法草案を参考にしたことを記述。特に学び舎は詳述。

私たち京都教科書連絡会議は、『伝統と文化』や『我が国と郷土に対する愛情』という言い方で偏狭な愛国心を強調するのではなく、平和と国際連帯の大切さや日本国憲法の価値を正しく伝えることを重視することを要請してきました。今こそ、子どもたちの学ぶ喜びやともに生きていく力が育つ教育を展望したいと思います。そのため、子どもや親、教員、市民、研究者など教育関係者の声に耳を傾ける「開かれた教科書採択」のしくみを整備することが必要です。あらためて以下の諸点を京都市教育委員会に強く申し入れるものです。

記

- 1、過去の日本の戦争について被害と加害の実態を正しく記述し、二度と戦争を起こさないという決意の下に日本国憲法が生まれたという歴史をただしく子どもたちに伝える教科書を選んでください。
- 2、すべての人が生まれながらに持っている基本的人権の大切さや日本国憲法の平和主義の精神を、積極的に子どもたちに伝える教科書を選んでください。
- 3、引き続き展示期間を延長し、多くの教員、市民が見本本を閲覧できるようにして意見が反映できるように努力してください。
- 4、学校や教員の意見や市民、保護者の意見が、調査委員会、選定委員会、教育委員会に反映され採択のための正式な資料として位置付けてください。また教員や市民の意見がどのように反映されているか明確にするため、調査委員会、選定委員会の議論を公開してください。
- 5、調査委員会、選定委員の氏名と選定委員会の議事を公開し、選定過程をガラス張りに進めてください。
- 6、教科書採択を審議する教育委員会には多くの市民が傍聴できる会場を設定し、全ての傍聴希望者が傍聴できるようにしてください。

以上